



## 「災害ボランティアセンター」のこと

### ～いざという時、地域で支えあうために～

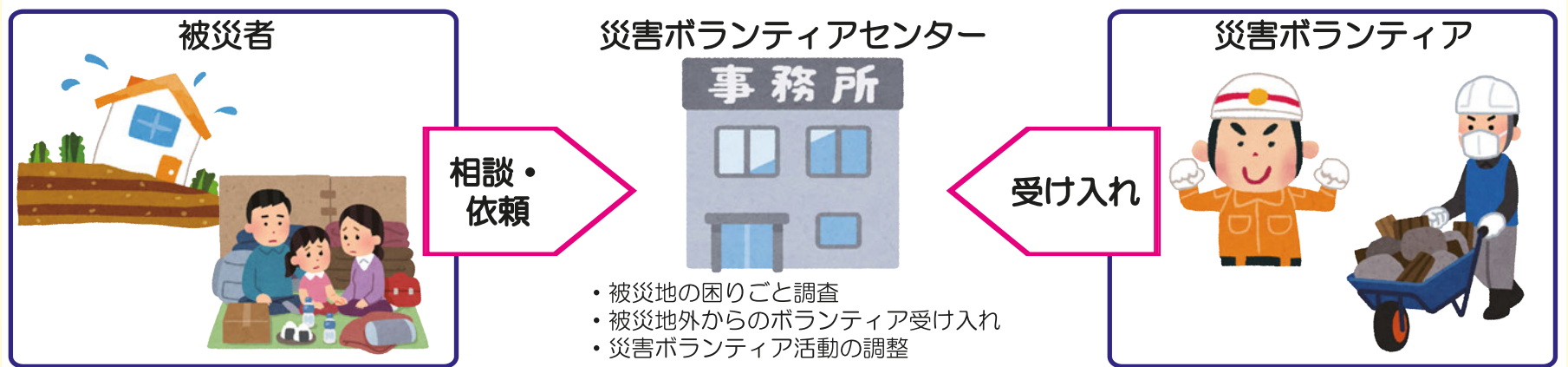
もし、大きな災害が起きたら…？ あなたの「力になりたい」を被災地へつなぐ場所があります。災害は、大きな地震や台風などで、人命や社会生活に大きな被害が生じる事態のことを指します。大規模な災害が発生した時、被災された方々は、家の片付けや避難所での生活など、多くの困難に直面します。そんな時、「何か手伝いたい」「少しでも力になりたい」と感じる方は少なくないはずです。

その温かい気持ちを、本当に支援を必要としている方々へ届け、安全かつ効果的に活動するための拠点、それが「災害ボランティアセンター」です。福生市でも、万が一の事態に備え、社会福祉協議会が中心となって設置・運営する準備を進めています。

この特集をきっかけに、「災害ボランティアセンター」について一緒に考えてみませんか。

### 災害ボランティアセンター（災害VC）ってどんなところ？

災害ボランティアセンター（災害VC）は、被災された方の「困った」と、ボランティアとして活動したい方の「手伝いたい」をつなぐ、災害時限定の「橋渡し役」です。



#### 被災された方からの「困りごと」相談受付

「地震で家具が倒れて、一人では動かせない…」 「家の周りの泥を片付けるのを手伝ってほしい」といった、被災された方々からの様々な「助けてほしい」という声（ニーズ）を集約します。

#### ボランティアの受付

「力仕事なら任せてください！」 「話を聞くことならできます」など、全国から駆けつけてくれるボランティアの方々を受け付け、活動内容の希望やスキルなどを聞き取ります。



災害ボランティアセンター設置運営訓練  
ボランティア受付の様子

#### 安心・安全な活動のためのマッチング

集まった「困りごと」と、ボランティアの方々の希望やスキルを考慮し、最適な活動を調整（マッチング）します。また、活動前に現地の状況や注意点を説明し、安心して活動できるようサポートします。



災害ボランティアセンター設置運営訓練  
ボランティアマッチングの様子

#### 活動を支えるサポート

ボランティア活動に必要なスコップや土のう袋などの資機材の貸し出し、ボランティア保険の手続き案内など、活動がスムーズに進むよう裏方で支えます。

### 💡ポイント💡

災害ボランティアセンターがあることで、支援が一部に偏ることなく、本当に必要としている人へ、安全かつ効果的にボランティアの力を届けることができます。

## 災害ボランティア、私にもできること ～今から始める一歩～

「ボランティア」と聞くと、特別な人がやること、力仕事ばかりで大変そう、と思っていませんか？実は、災害時に必要とされる支援は多岐にわたり、誰もが自分の得意なことや出来ることで力を発揮できる可能性があります。

### どんな活動があるの？

#### 家の片付け・泥だし

被災した家屋内の片付け、泥やがれきの撤去など。体力が必要な活動です。

#### 炊き出し・物資の仕分け

避難所などで温かい食事を提供したり、全国から届く支援物資を種類ごとに分けたりします。

#### 心のケア（傾聴ボランティア）

被災された方の心に寄り添い、じっくりとお話を聞きます。特別な資格は不要です。

#### 専門スキルを活かす活動

介護福祉士や保育士、看護師などの資格や、外国語、理美容、パソコンスキルなどを活かした活動も求められます。

#### 災害VCの運営サポート

ボランティアの受付や電話対応、ニーズの聞き取りなど、センター運営自体をお手伝いいただくことも重要な活動です。



### 「いざ」という時のために、今からできる準備

災害はいつ起こるかわかりません。慌てずに行動できるよう、日頃からの備えが大切です。

#### STEP 1 まずは情報収集

災害が発生したら、すぐに被災地に向かうのではなく、まずは福生市のホームページや福生市社会福祉協議会のSNSなどで、ボランティアの募集状況を確認しましょう。

#### STEP 2 自分の準備は万全に

ボランティア活動は「自己完結」が基本です。自分の食料や飲料水、宿泊場所（必要な場合）は自分で確保し、被災地の負担にならないようにしましょう。

##### 服装の基本

安全第一！ 長袖・長ズボン、帽子、マスク、滑りにくく釘などを踏み抜かない靴（安全靴や踏み抜き防止インソールを入れた長靴など）

##### 持ち物の例

飲料水、食料、常備薬、身分証明証のコピー、軍手、タオル、雨具、筆記用具、モバイルバッテリーなど



#### STEP 3 ボランティア活動保険に加入しよう

万が一の事故に備えるため、ボランティア活動保険への加入が推奨されています。お近くの社会福祉協議会で、加入できます。事前に参加しておくと、いざという時にスムーズです。

### 福生市社協からのお願い

#### 1. まずは「自助・共助」から

災害時に最も大切なのは、まず自分と家族の安全を守ること（自助）、そしてご近所同士で助け合うこと（共助）です。家具の固定や食料の備蓄、隣近所での声かけなど、日頃からの備えをお願いします。

#### 2. 災害VC運営スタッフにご協力を

福生市で災害ボランティアセンターを設置する際、運営をお手伝いして下さるボランティアスタッフも必要になります。社協では、運営スタッフ養成のための研修会なども企画しています。広報誌やホームページでご案内しますので、ぜひご参加ください。



#### 災害は、他人事ではありません。

いざという時に支えあえる地域をつくるため、一人ひとりの備えと関心が大きな力になります。



【この記事に関するお問い合わせ】 社会福祉法人 福生市社会福祉協議会

住所：〒197-0004 福生市南田園2-13-1（福祉センター内）

電話：042-552-2121

ホームページ：<https://fussashakyo.or.jp/>



福生市協ホームページ  
二次元コード